



平成 29 年 2 月 3 日  
北九州市環境局 環境国際戦略課  
アジア低炭素化センター

## フィリピン・セブ市との「環境技術協力協定」の締結について

このたび、フィリピン・セブ市より JICA 民間技術普及促進事業を活用して、トマス・オスメニヤ市長を団長とするセブ市一行が来北し、本市とセブ市の間で、「環境技術協力協定」を締結します。セブ市では、昨年 2 月に「特別廃棄物管理に関する条例」を公布し、そのリサイクルの推進に向けて現在社会回収システムの構築を行っています。このたびの協定の締結により、本市は特別廃棄物のリサイクル支援を含め、セブ市が目指す産業と環境のバランスの取れた循環型社会、低炭素社会づくりへの技術協力を行っていくこととなります。

### 1. 日時・場所

平成 29 年 2 月 9 日（木） 11:15～11:45 本庁 5 階 プレゼンテーションルーム

### 2. 調印者

セブ市	市長	トマス・オスメニヤ
北九州市	市長	北橋 健治

### 3. 本市とセブ市との交流経緯と今後の展開

1997年（平成9年）にアジア環境協力都市ネットワークを形成して以来、セブ市とは約20年近く環境分野における様々な協力関係を構築しており、生ゴミの堆肥化・分別回収活動によって、一般廃棄物の30%減量を実現いたしました。

また近年では、本市にて展開している小型家電リサイクル事業のスキームを利用して回収実証事業を実施しております。

このたびの協定締結により、本市とセブ市による都市間連携がより強固なものとなり、セブ市が進めている「※特別廃棄物のリサイクル」を中心に、本市が展開している社会回収システムや市内企業を中心とする日本の環境関連技術や製品のセブ市内企業への移転に拍車がかかることとなります。また、セブ市の循環型社会、低炭素社会のモデル構築にも取り組み、メトロセブ地域及びフィリピン中南部への展開も目指します。

※ 特別廃棄物とは、家庭から排出される有害廃棄物で、例えばペンキ、シンナー、乾電池、家電製品、蛍光灯などを指します。

#### 【お問い合わせ先】

北九州市環境局環境国際戦略課（アジア低炭素化センター）  
TEL：093-662-4020 担当課長：園 担当係長：原田